HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	コンテンツツーリズムにおける観光地評価の構築プロセスに見る異なる立場のせめぎあい ： アニメ『けいおん！』聖地「豊郷」で起きた「楽器盗難事件」に対するSNSのコメント分析から
Author(s)	釜石, 直裕; 岡本, 健
Description	発表要旨　第4回観光・余暇関係諸学会共同大会. 2012年6月30日. 東洋大学 白山第2キャンパス
Relation	第4回観光・余暇関係諸学会共同大会予稿集. p.5.
Issue Date	2012-06-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/49522
Type	conference presentation
File Information	20120630slide_kamaishi.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

コンテンツツーリズムにおける観光地評価の構築プロセスに見る異なる立場のせめぎあい

ーアニメ『けいおん！』聖地「豊郷」で起きた「楽器盗難事件」に対するSNSのコメント分析からー

北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 観光創造専攻 修士課程
釜石 直裕
n.kamaishi@gmail.com
京都文教大学 総合社会学部 文化人類学科 講師
岡本 健
t-okamoto@po.kbu.ac.jp

観光における情報化

社会の情報化が進むにつれ、インターネットを通じた観光情報の受信、発信が一般化してきている。

観光目的地の情報を発信する一方策としてCGCMを用いることで、地域振興を促進することが期待できる（増本 2009）。

コンテンツツーリズムにおいて、CGM観光情報を情報源として、観光目的地へ訪れることが見られる（岡本 2010）。

増本 貴士（2009）「ICTを活用した地域振興～地域創出のデジタルコンテンツ～」『日本情報経営学会誌』,30,2,pp.22-27.

岡本 健（2010）「CGM観光情報による旅行行動の再生産メカニズム」『日本情報経営学会(JSIM)第61回全国大会予稿集』,pp.167-170.

背景

目的

方法

結果

考察

まとめ

コンテンツツーリズムに関する先行研究

観光目的地には訪れないが、観光目的地に影響を与える情報を発信する者

趣味のコミュニティを介して観光目的地に関する情報が流通することにより、現地への来訪者になる可能性の増加が期待できる。

ツーリストだけでなく、地域住民、観光プロデューサー、コンテンツプロデューサー、**「観光目的地と関わりのない他者」**、によって、観光目的地の情報が構築される。

岡本 健（2011）「コンテンツツーリズムにおけるホスピタリティマネジメント－土師祭「らき☆すた神輿」を事例として」『HOSPITALITY』,18,pp.165-174.

岡本 健（2011）「コンテンツツーリズムにおける地域からの情報発信とその流通」『観光・余暇関係諸学会共同大会学術論文集』,3,pp.37-44.

先行研究が明らかにしたことは、

地域に関する情報がどのように流通しているか

という点である。

地域に関する情報を得た人が
どのような評価をし、その評価を発信するか

という部分は明らかになっていない。

研究の目的

観光目的地に関する情報を得て、それについて評価をし、その評価を発信する人々の様態を明らかにする

豊郷町におけるアニメ聖地巡礼

アニメ聖地巡礼と地域振興

アニメ聖地巡礼がきっかけとなり、来訪したアニメファンが主体的にまちづくりに参画する事例が報告されている（山村 2011）。

滋賀県犬上郡豊郷町

豊郷町内にある、豊郷小学校旧校舎群は、アニメ「けいおん！」の舞台として認知されている。

アニメファンが中心となったライブイベントや同人誌即売会などが行われている（釜石 2010）。

山村 高淑（2011）『アニメ・マンガで地域振興』、東京法令出版

釜石直裕（2010）「アニメ聖地巡礼型まちづくりにおけるイベントの役割に関する研究–滋賀県犬上郡豊郷町における「けいおんがく！ライブ」を事例として–」、『コンテンツツーリズム研究』、4

楽器盗難事件の経緯

豊郷小学校旧校舎群が、「けいおん！」の聖地として認知されるようになってから、ファンによって様々なグッズが置かれるようになった。

2010年11月17日、豊郷小学校旧校舎群に置かれたグッズと現金の入った金庫が盗難に遭った。

この事件が新聞やインターネットを通じて報道され、アニメファンを中心にインターネット上で様々な議論が展開されていった。

ファンによって寄贈されたグッズ
（2010年5月 筆者撮影）

手続き

分析対象として、SNSにおけるユーザーの日記を用いた。

日記のタイトル及び本文の内容を元に、発信者による評価を分類した。

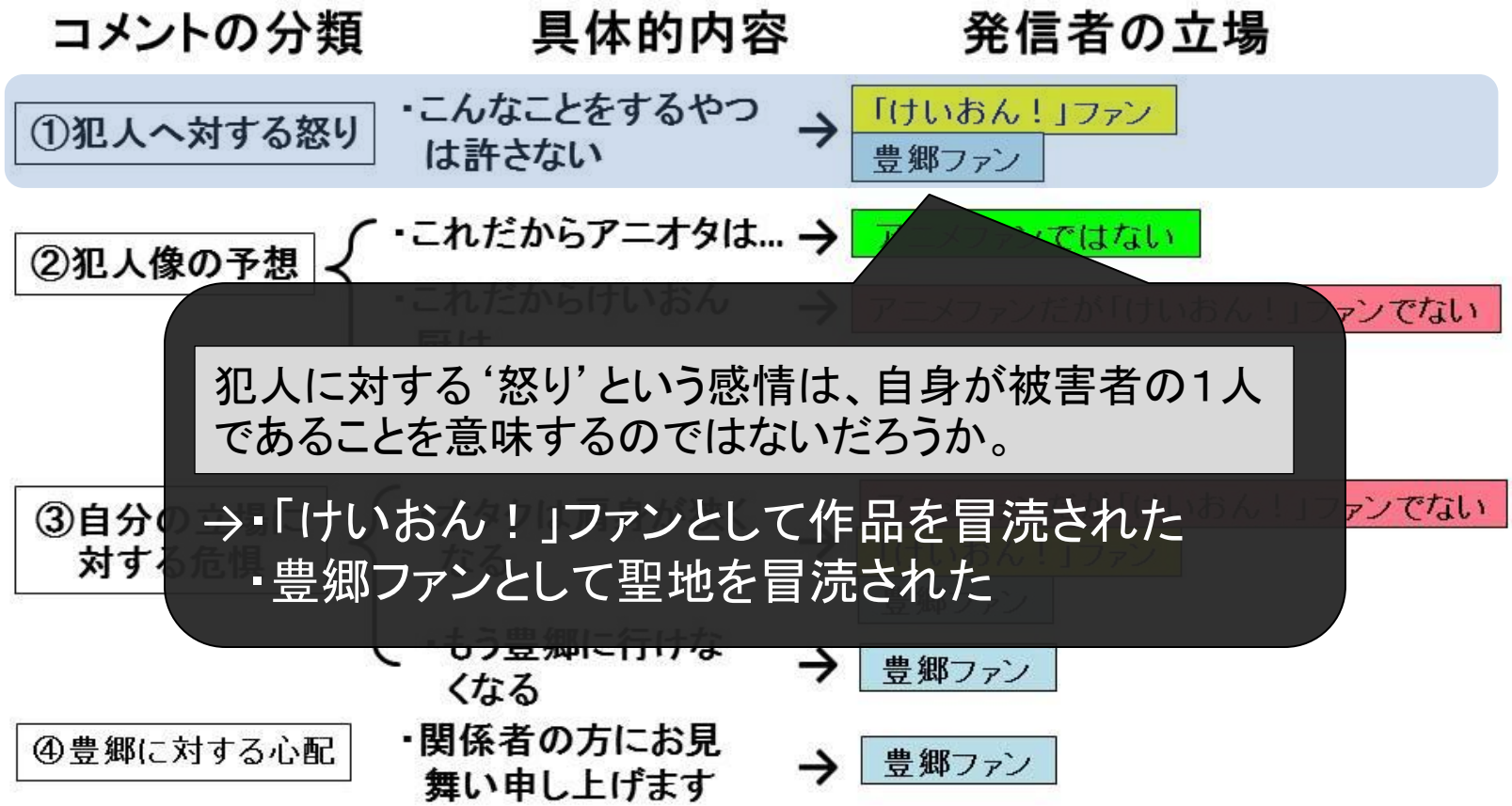
データ数	有効データ数
373	352

日記本文の非公開、
ユーザーの退会、
ニュースの本文の転載
のみの日記は除外した。

コメントの分析

コメントの分類	具体的内容	発信者の立場
①犯人へ対する怒り	・こんなことをするやつは許さない →	「けいおん！」ファン 豊郷ファン
②犯人像の予想	・これだからアニオタは... →	アニメファンではない
	・これだからけいおん厨は... →	アニメファンだが「けいおん！」ファンでない
	・こんなことをするやつがファンのはずがない！ →	「けいおん！」ファン 豊郷ファン
③自分の立場に対する危惧	・オタクは肩身が狭くなる →	アニメファンだが「けいおん！」ファンでない 「けいおん！」ファン 豊郷ファン
	・もう豊郷に行けなくなる →	豊郷ファン
④豊郷に対する心配	・関係者の方にお見舞い申し上げます →	豊郷ファン

コメントの分析


コメントの分類
具体的内容
発信者の立場
①犯人へ対する怒り
・こんなことをするやつは許さない
→
「けいおん！」ファン
豊郷ファン
②犯人像の予想
・これだからアニオタは…
→
ではない
・これだからけいおん
→
ファンでない
犯人に対する‘怒り’という感情は、自身が被害者の１人であることを意味するのではないだろうか。
→・「けいおん！」ファンとして作品を冒涜された
・豊郷ファンとして聖地を冒涜された
ファンでない
豊郷ファン
くなる
豊郷ファン
④豊郷に対する心配
・関係者の方にお見舞い申し上げます
→
豊郷ファン

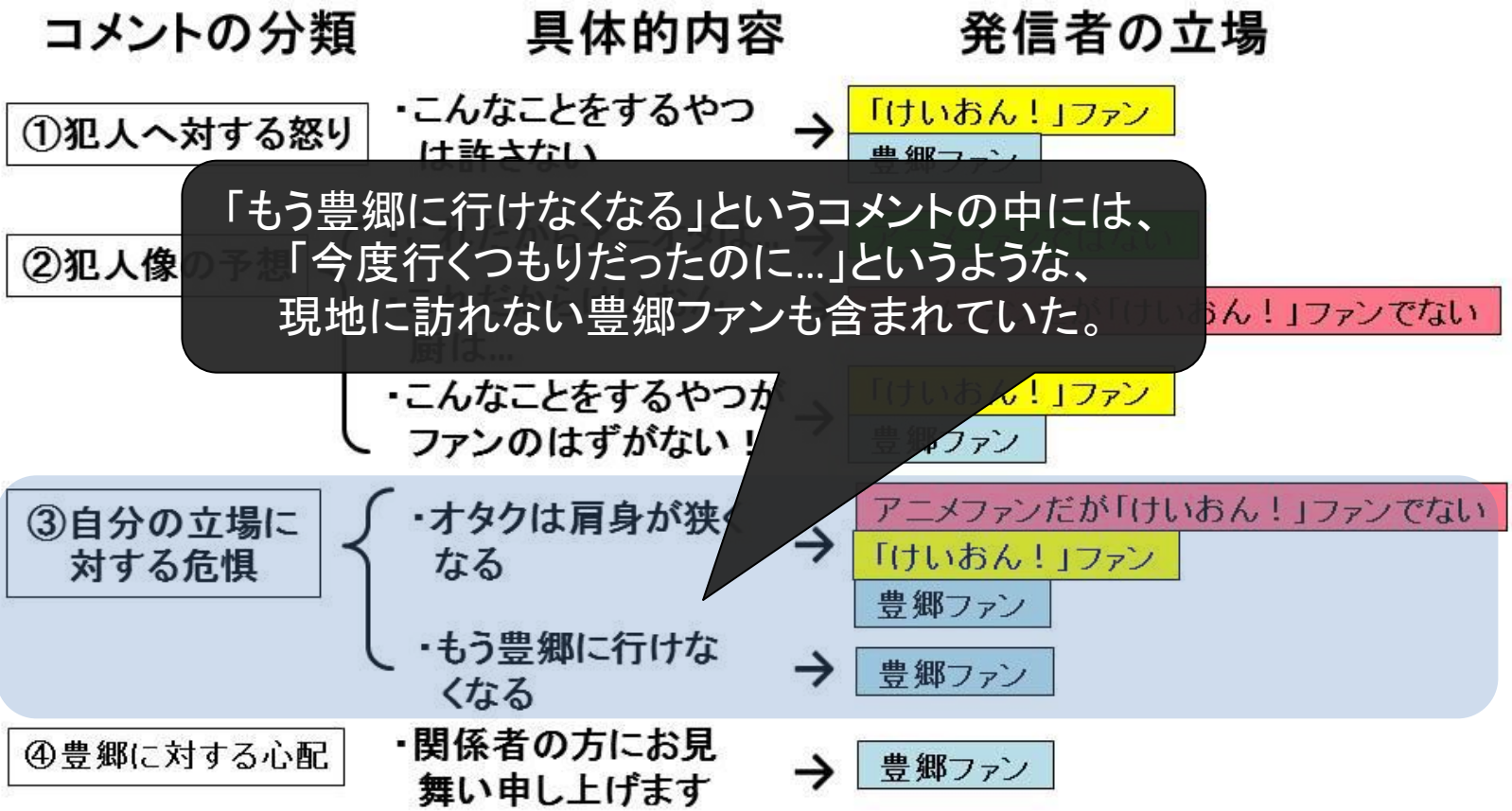
コメントの分析

「厨」とは、厨房（中坊）の略で、特定の分野を好む者を忌み嫌う意味で用いられる言葉である。

コメントの分類	具体的内容	発信者の立場
①犯人へ対する怒り	・こんなことをするやつは許さない →	「けいおん！」ファン 豊郷ファン
②犯人像の予想	・これだからアニオタは... →	アニメファンではない
	・これだからけいおん厨は... →	アニメファンだが「けいおん！」ファンでない
	・こんなことをするやつがファンのはずがない！ →	「けいおん！」ファン 豊郷ファン
③自分の立場に対する危惧	・オタクは肩身が狭くなる →	アニメファンだが「けいおん！」ファンでない 「けいおん！」ファン
④豊郷に対する心配	・関係者の方にお見舞い申し上げます →	豊郷ファン

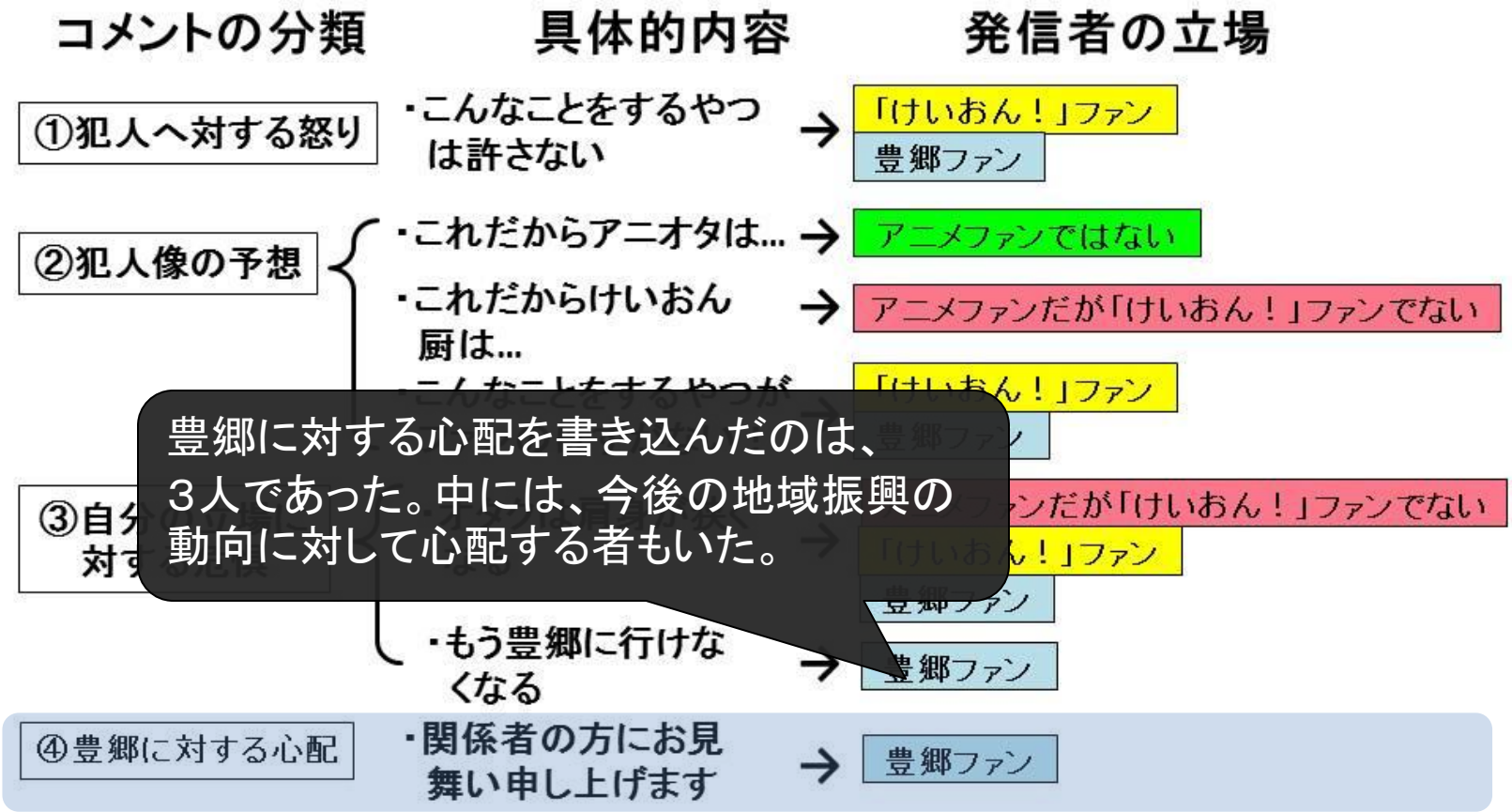
犯人像の予想に関するコメントは3つのパターンが見られ、それぞれのコメントから発信者の立場が伺える。

コメントの分析



「もう豊郷に行けなくなる」というコメントの中には、
「今度行くつもりだったのに…」というような、
現地に訪れない豊郷ファンも含まれていた。

コメントの分析


コメントの分類
具体的内容
発信者の立場
①犯人へ対する怒り
・こんなことをするやつは許さない
「けいおん！」ファン
豊郷ファン
②犯人像の予想
・これだからアニオタは…
アニメファンではない
・これだからけいおん厨は…
アニメファンだが「けいおん！」ファン
でない
「けいおん！」ファン
豊郷ファン
ンだが「けいおん！」ファンでない
「けいおん！」ファン
豊郷ファン
豊郷ファン
・もう豊郷に行けなくなる
豊郷ファン
④豊郷に対する心配
・関係者の方にお見舞い申し上げます
豊郷ファン
豊郷に対する心配を書き込んだのは、3人であった。中には、今後の地域振興の動向に対して心配する者もいた。

発信者の立場における評価のせめぎあい

評価を発信する人々の中には、少なくとも**4つの立場**が存在する。

① アニメファンではない

③「けいおん！」ファン

②アニメファンだが「けいおん！」ファンでない

④ 豊郷ファン

1つの議論に対して、相容れない意見が出されている状況

それぞれの立場の間で、事件への**評価のせめぎあい**が見られた。

アニメファンだが「けいおん！」ファンでない

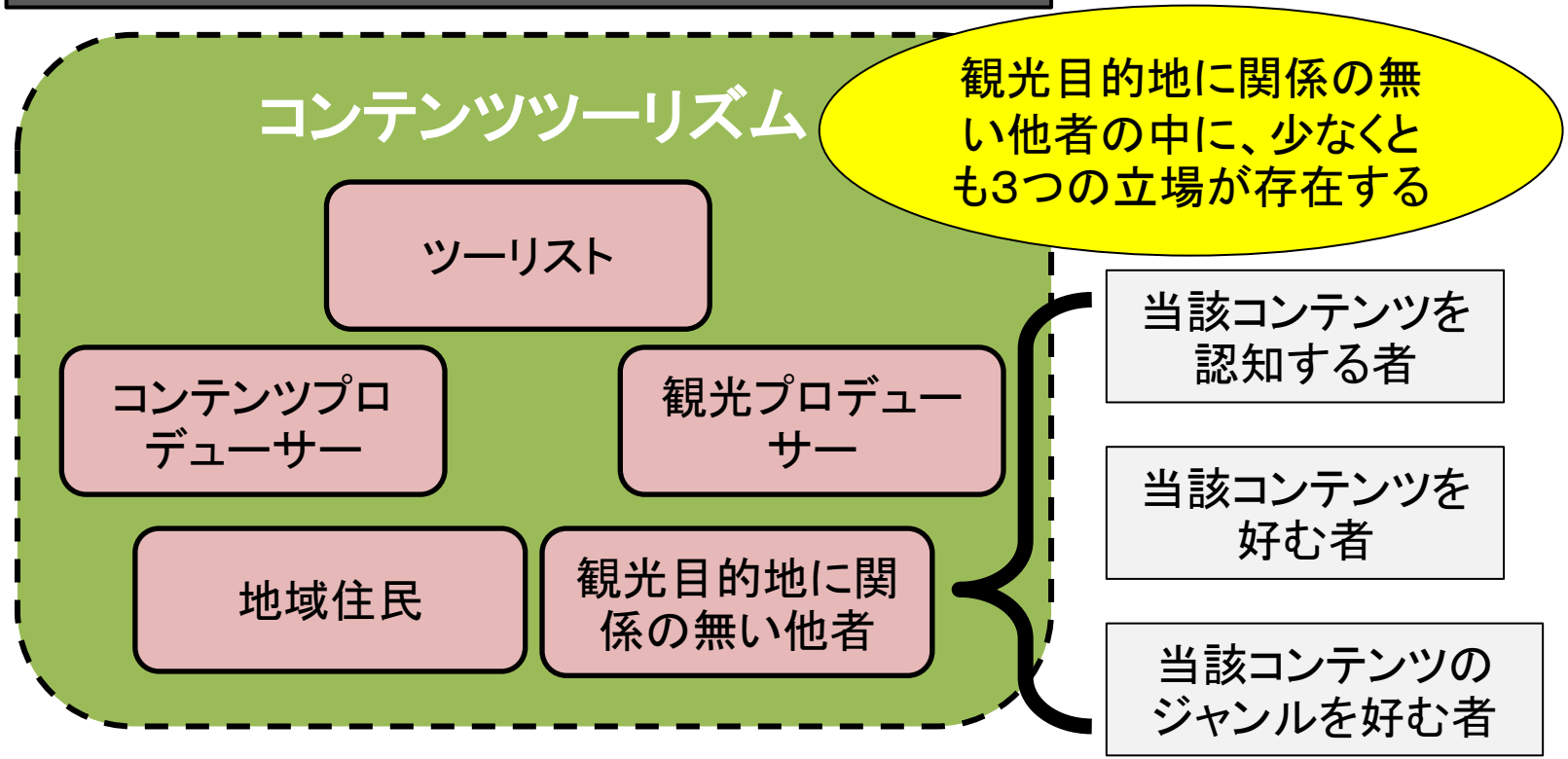
どうせ犯人はけいおん厨だ！

せめぎあい

「けいおん！」ファン

こんなことをするのは、けいおんファンのはずがない！

コンテンツツーリズムにおける「観光目的地と関係の無い他者」



まとめ

研究の目的

観光目的地に関する情報を得て、それについて評価をし、その評価を発信する人々の様態を明らかにする

観光目的地に関する情報を得て、それについて評価をし、その評価を発信する人々の中には**少なくとも4つの立場が存在し**、それぞれの立場の間で**評価のせめぎあいが見られる**。

コンテンツツーリズムにおけるアクターの一つである**「観光目的地に関係のない他者」の中にも、少なくとも3つの立場が存在している**。

今後の課題

1. 本稿での分析をより精緻に行うために、データの**統計的分析**、あるいは、記述内容に関してテキストマイニング等を用いて**より客観的な分析**を行う必要がある。

2. 日記本文だけでなく、日記に対するコメントを分析することによって、**それぞれの立場に応じて発信された評価は、ソーシャルメディアを介して、他者にどのような影響を与えるか**、ということを明らかにすることができる。

3. コンテンツツーリズムで地域振興を行う地域に対して調査を行うことにより、**観光目的地側がこうした複数の立場の評価をどのように解釈し、活用していくことができるか**、ということを明らかにすることができる。

ご清聴ありがとうございました。